

はじめに

令和2年第1回倶知安町定例町議会の開会にあたり、12月定例会以降における教育行政の主だった事務事業の執行状況及びその概要についてご報告いたします。

(学校教育関連)

1 新型コロナウイルス関連肺炎について

新型コロナウイルス関連肺炎について、1月31日の町課長等が参集した会議後の同日に、倶知安町教育委員会では各学校長及び全児童・生徒の家庭に対し、感染拡大の防止に向けた取組を行うよう通知しました。

また、2月8日、ひらふスキー場で開催する予定であったイングリッシュキャンプを中止しました。

2月に入り、北海道内における感染が少しずつ広まってきたこともあり、2月26日2度目の町課長会議後、北海道知事の休校要請を受け臨時校長会を開催し、町立小中学校を2月27日から3月4日まで臨時休校とするほか、卒業式を含めた各校の行事、イベントの開催内容等について検討し、基本方針を決定しました。

さらに、国及び北海道の臨時休校の要請を受け、期間につい

ては3月25日（春休み前）まで延長することにしました。

学校が長期間休校となりますことは、子どものいる家庭のみならず社会全体に及ぼす影響が大きい事は承知しておりますが、児童・生徒の健康管理を最優先すべきと判断したところです。

なお、国や北海道の方針が何度も変更される事態となっておりますので、今後も適時適切な対応が求められて参ります。長期休校中は時差登校を設定し、子どもの安全確認や学習補償など、できる限りの対応策をとっていきたいと考えておりますのでご理解のほどよろしく申し上げます。

2 令和2年度の学級編制の動向について

令和2年度の学級編制にあたり、2月1日現在の主な状況について報告させていただきます。

小学校については、令和2年度から少人数学級編制の拡大により、現在の1、2学年に加え3学年が対象となります。

このことにより、倶知安小学校は4学年と6学年が1学級、その他の学年が2学級の見込みとなっております。また、北陽小学校は全ての学年が1学級、東小学校は1学年が2学級、その他の学年は全て1学級、西小学校は2学年のみ2学級、その

他の学年が1学級、樺山分校は1、2学年が1学級、その他の学年で複式の2学級となる見込みとなっております。

また、中学校の状況では、1年生が125人、2年生が122人で4学級となりますが、3年生が基準学級数では3学級となる見込みであることから、町費教員により学級編制の弾力化を行い、すべての学年を4学級でスタートさせたいと考えております。

なお、特別支援学級では、倶知安小学校及び北陽小学校で知的・言語・情緒学級それぞれ各1学級、東小学校で知的・難聴・情緒学級の各1学級、西小学校で知的・弱視・情緒学級の各1学級、樺山分校で知的・情緒学級の各1学級、倶知安中学校では知的・難聴・病弱・情緒学級の各1学級が編制される見込みです。

3 中体連スキー競技の全道・全国大会への出場について

中体連の冬季スキー競技では、1月に全道大会、2月には全国大会が開催されました。

アルペン競技の全道大会は、1月16日から18日まで夕張市マウントレースイスキー場で開催され、本町からは男子3名、女子2名が出場しました。

クロスカントリー競技の全道大会は、名寄市なよろ健康の森

クロスカントリー会場において、1月9日から11日までの3日間の日程で開催され、男子4名、女子1名が出場しました。

結果は、3年生女子1名がクラシカル、フリー共に3位、2年生男子1名がクラシカルで8位、フリーで7位となり全国大会への出場を決めました。また2年生男子1名がフリーで9位に入賞しております。

クロスカントリー競技の全国大会は、長野県野沢温泉南原クロスカントリー競技場において、2月5日から8日まで開催され、出場した2名の選手は残念ながら入賞とはなりませんでした。

4 令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査について

令和元年度全国体力・運動能力調査につきましては、調査項目は小学校8種目、中学校9種目となっており、本町の状況は、小学校の男子では、握力、上体起こし、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げの7種目で全国を上回り、体力合計点も全国を上回る結果となりました。女子では、握力、20mシャトルラン、立ち幅とび、ソフトボール投げの4種目で全国を上回ったほか、体力合計点も全国を上

回る結果となりました。

中学校の男子は、持久走とハンドボール投げで全国を上回ったものの、その他の種目では下回っており、体力合計点でも、全国平均を下回っております。女子では、握力、持久走、50メートル走、ハンドボール投げの4種目で全国平均を上回っておりますが、体力合計点は全国平均を下回っております。

今後は、これらの結果を踏まえ、体力や運動能力の細かな把握と指導の充実を図るとともに、各学校において創意工夫した取組を実践するなど、児童生徒の体力向上の取組を積極的に進めてまいります。

5 各種表彰について

倶知安小学校の高橋 健悟 主幹教諭が、「令和元年度文部科学大臣優秀教職員表彰」を、同校の田中 美乃里 養護教諭が、「令和元年度北海道教育実践表彰」を受賞しました。

(社会教育関連)

1 成人記念式典「はたちのつどい」について

令和2年倶知安町成人記念式典「はたちのつどい」が1月12日に倶知安町公民館大ホールにおいて開催され、88名の新成人

が出席いたしました。

式には、新成人のご家族や町議会議員等来賓の方々を含め約140名の方々にご出席をいただき、盛大かつ厳粛に式典が行われました。

2 ことばでつながるまちづくり事業（町民向け英語研修）について

令和元年度は、一般町民向け英語研修を昼2コース、夜2コースの4コース、合計100名で令和元年6月21日から11月22日までの期間で全20回実施いたしました。

全体を通しての研修参加者の出席率は約75%となっていることから、参加者の英会話習得への意欲が高いことがうかがえます。

なお、最終日に行ったアンケート集計結果では、回答を頂いた70名の方、全員に「大変有意義だった」または「有意義だった」と答えていただいております、英語への理解が「大変深まった」「深まった」の回答も95%という状況でした。

むすびに

以上、第1回定例町議会以降の教育行政の主な事業について

ご報告申し上げましたが、事務事業の詳細につきましては、以下に掲載しております資料をご参照いただきたいと思います。

これで教育行政報告を終わります。

(資料1) 会議などの開催状況及び事業概要 P 8～

(資料2) 各種工事、委託業務等の発注状況 P 15～